

令和6年度「脳神経科学統合プログラム（個別重点研究課題）」領域別採択件数一覧

領域等		応募数	書面審査通過数	採択数	備考
領域1	1-1 チーム型A	7	6	3	
	1-2 チーム型B	10	5	2	
	1-3 ソロ型	83(38)	43(22)	20(9)	()は若手枠数
領域2	2-1 チーム型B	23	16	8	
	2-2 ソロ型	22(12)	18(9)	10(3)	()は若手枠数
領域3	3-1 チーム型A	16(7)	8(3)	4(2)	()は認知症枠数
	3-2 チーム型B	25(4)	9(3)	4(0)	()は認知症枠数
	3-3 ソロ型	107(58)	27(16)	13(7)	()は若手枠数
領域4	4-1 チーム型B	21	14	7	
	4-2 ソロ型	25(13)	18(9)	9(5)	()は若手枠数
領域5	5-1 チーム型A	19(7)	6(2)	3(1)	()は認知症枠数
	5-2 チーム型B	27(13)	8(5)	3(2)	()は認知症枠数
	5-3 ソロ型	93	23	11	

※ 補足説明

領域1： 革新的技術・研究基盤の整備・開発・高度化を推進します。

領域2： ヒト高次脳機能のダイナミクス解明を推進します。

領域3： 神経疾患・精神疾患に関するヒト病態メカニズム解明を推進します。

領域4： デジタル空間上で再現する脳モデル開発・研究基盤(デジタル脳)の構築を推進します。

領域5： 神経疾患・精神疾患の治療等のシーズ開発を推進します。

チーム型： 研究開発代表者と数名程度の研究開発分担者で構成する研究グループにより、チーム型Aで、各領域で求められる研究内容を着実に遂行するためのチーム型研究を、チーム型Bでは各領域で求められる研究内容に沿ったチャレンジングなチーム型研究を推進します。

ソロ型： 研究開発代表者が個別研究を推進します。必要に応じて研究開発分担者も参画します。

若手枠： 研究開発代表者が若手研究者となる課題を原則3割以上となるように採択し、研究を推進します。若手研究者の定義については公募要領に記載していますので参照ください。

認知症枠： アルツハイマー型認知症を対象とする研究を推進します。